

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00060499

2023年4月17日

発信課	防災安全部交通防犯課
担当者	吉田
連絡先	電 話 内線 3 5 3 1
	F A X 2 5 - 9 8 3 5
	E-mail kotsubohan@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 ☒ 募集 ☐ 契約・入札 ☐ 会議・説明会 ☐ その他 ☐
日 程	令和5年4月24日（月）
発表項目 （行事名）	旭川実業高等学校交通安全教室について
概 要 （趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。）	1 目 的 日常的に自転車を利用する機会が多い高校生に対し、自転車運転のマナー向上を呼びかけ、交通安全意識の高揚及び交通事故防止を図る。 2 日 時 令和5年4月24日（月）午前10時45分から午後0時40分 （2校時に分けて実施） 1回目：午前10時45分～午前11時35分 2回目：午前11時50分～午後0時40分 3 場 所 旭川実業高等学校第一体育館（旭川市末広8条1丁目） 4 内 容 交通安全教室実施要領のとおり 5 主催・協力 主催：旭川実業高等学校 協力：旭川中央警察署，北海道クミアイ自動車学校，旭川市消防本部指令課，旭川市防災安全部交通防犯課 6 参加者 旭川実業高等学校全校生徒901人及び教職員，旭川中央警察署交通第一課職員，北海道クミアイ自動車学校講師，旭川市防災安全部交通防犯課職員
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道（取材）に当 たってのお願い	
備 考	

令和５年度 旭川実業高等学校交通安全教室 実施要領

1 目 的

日常的に自転車を利用する機会が多い高校生に対し，自転車運転のマナー向上を呼びかけ，交通安全意識の高揚及び交通事故防止を図る。

2 日 時

令和５年４月２４日（月） 午前１０時４５分から午後０時４０分（２校時に分けて実施）

１回目：午前１０時４５分～午前１１時３５分

２回目：午前１１時５０分～午後０時４０分

3 場 所

旭川実業高等学校 第一体育館

4 内 容

（１）開会

（２）講師紹介

（３）実技・講話（内容の詳細は別紙参照）

（４）代表生徒挨拶

（５）閉会

5 主催及び協力

主 催：旭川実業高等学校

協 力：旭川中央警察署，北海道クミアイ自動車学校，旭川市消防本部指令課，
旭川市防災安全部交通防犯課

6 参加者

旭川実業高等学校全校生徒９０１人及び教職員，旭川中央警察署交通第一課職員，
北海道クミアイ自動車学校講師，旭川市防災安全部交通防犯課職員

令和5年度 旭川実業高等学校交通安全教室 実施内容

1 開 会

2 講師紹介（2分）

3 実験開始

司会・進行：旭川中央警察署職員（実験1，2）

北海道クミアイ自動車学校職員（実験3～5）

準備・補助：旭川市防災安全部交通防犯課職員

<実験1> 傘差し乗車の危険性について【実験映像上映】

内 容：傘差しで細いコースを走行し不安定さや回避行動のしにくさを体験する。

参加数：1名（1名は自転車持参，傘（市で用意））

実験時間：約5分

<実験2> 並進の危険性について【実験映像上映】

内 容：一般的な歩道を模した3.5m幅のコースにおいて，3名の生徒が並んで歩いている横を，並進する3台の自転車が追い越し，その危険性について認識する。2回目は自転車は1列で追い越し，安全であることを確認する。

参加数：6名（うち3名は徒歩，3名は自転車持参）

実験時間：約10分

<実験3> 自動車の挙動把握実験【実験映像上映】

内 容：免許を持たない高校生に自動車の動きを把握してもらうための実験。

実験時間：約6分

<実験4> 自転車衝突実験【実験映像上映】

内 容：乗用車を自転車に衝突させ，どの程度の衝撃があるか認識する。

実験時間：約7分

<実験5> 事故に遭遇した場合の対処方法【実験映像上映】

内 容：事故（自転車が乗用車に衝突）を再現し，代表生徒が事故現場に居合わせた設定で，消防119番への訓練通報を交えながら対応について学ぶ。

参加数：2名（携帯電話は市役所で用意）

実験時間：約10分

4 総 括 旭川中央警察署（7分）

5 生徒代表挨拶（3分）

6 閉 会